

仕事の窓①

総務部

、東日本大震災を振り返る して身近に迫る自然災害～

東北地方の太平洋沿岸を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災は、今年3月11日、発生から満5年を迎えました。

沖縄総合事務局では、この節目の時にあたり、地震・津波の恐ろしさなど、改めて震災の記憶を振り返り、震災の記憶を風化させることなく、県民の皆様防災・減災の取組の重要性について改めて考える機会としていただくため、3月11日～12日の2日間、イオンモール沖縄ライカムにおいて防災啓発イベントを開催しました。

今回のイベントでは、震度7の揺れを実際に体験できる起震車を用意して多くの参加者に地震の恐ろしさを体感していただきました。

また、沖縄東日本大震災支援協力会議、海上保安庁第十一管区海上保安本部、気象庁沖縄気象台及び国土地理院沖縄支所のご協力により、それぞれのブースで様々な企画が行われました。

当局では、今後とも様々な取組を通じ、引き続き県民の防災意識の啓発に努めてまいります。



防災備蓄食等の展示

イベント内容及び様子

「東日本大震災を振り返る」コーナー

東北地方各地を襲った大津波の模様を国土交通省などが記録したDVD映像や被災モニユメント及び東日本大震災関連パネルの展示などを通じ、改めて東日本大震災の記憶を振り返り、地震・津波災害の恐ろしさ、震災の教訓について考えました。



東日本大震災関連パネル



被災モニユメントの展示

『地震体験』実施中 震度7が体験できます



起震車による地震体験

3.11から5年 ～忘れない、そ



防災シュミレーター体験

「自然災害と防災・減災の
取組」コーナー

起震車による地震体験や実際に災害に直面したときにどのような行動を取るべきかについてなど、パソコンを使ってゲーム形式で学習できる防災シュミレーター体験、各種自然災害に関連したパネルなどの展示、防災啓発に関連するDVD上映及びパンフレットの配布などにより、防災・減災の取組及び重要性について考えました。

「各協力機関の個別ブース」
コーナー

沖縄東日本大震災支援協力会議のブースでは、東日本大震災関連のパネル展示、海上保安庁第十一管区海上保安本部のブースでは、東日本大震災における海上保安庁の対応及び震災後の取組に関するDVD上映など、気象庁沖縄気象



気象庁沖縄気象台の展示



自然災害関連パネル



国土地理院沖縄支所の展示



海上保安庁第十一管区海上保安本部のDVD上映

台のブースでは、東日本大震災及び自然災害関係のパネル展示など、国土地理院沖縄支所のブースでは、沖縄地方の地形図(3D立体視)の展示及び本島中部地域における津波避難ビルの情報などの提供がありました。